

南知新

愛知県有物品



№385

大正九年一月一號

教育の時代

新時代に對する捜査

新しく教育界に出て

改造の渦中にて

各學校に於ける一月中行事

光の實驗について

綴方教授私見

漢字書の取扱に就いて

大寶令の學制のあらまし

時事

新刊紹介

會報

文學博士 野上俊夫

佐藤富次郎

早川 賢

文學士 工藤正勝

岩瀬佐兵衛

淺田英風

飯田傳一

服部富雄



南知新聞



№386

大正九年二月號

誌

書 内閣總理大臣通牒文部大臣訓示等

本縣初等教育上の缺陷並に之れが改善の方法

中等學校入學志願者に對する準備教授を如何にすべき

徹底的に兒童就學出席獎勵を策せよ

教師の文章觀に就て

女生徒及處女會員に續り染を授けよ

思想界の巨人磯丸

現代歴史教授の一大缺陷

郷土教授の實際

世界大戰亂に基ける變動と尋常小學地理書の取扱

市街地に於ける青年會の經營につきて

文檢修身科受験記

時事 流行性感冒豫防ニ關スル件依命ノ通牒(數件)

山口縣教育狀況

會報

辭令

中島百次

小出弘隆

牧ヶ野教信

伊奈松麗

山本安吉

小林喜一

稻垣健太郎

中根政次郎

無名生

南知新



№387

大正九年三月號

文部省選奨者中村文三郎君

漢字の整理に就て

高等女學校と數學

小學校に於ける歴史教授の實際

到達点より見たる書方練習(承前)

女生徒及處女會員等に染色法(絞り染)の教授を奨む(承前)

訓育の時代と方法

体操教授發達の第二段階

若き教育者の告白

諸學校三月中行事

我が校の新設したる理科手工教室

本校の体操實施狀況

本縣師範學校國語漢文科教授法研究會の狀況

第十一回教育協議會報(一)

福岡縣に於ける教育の狀況

文檢法經科受験に就て

時事會報

保科孝一

福山重雄

佐原省之

磯部勇

牧ヶ野教信

山内嘉一

古知英吉

吉井生

大成尋常小學校

北里尋常小學校

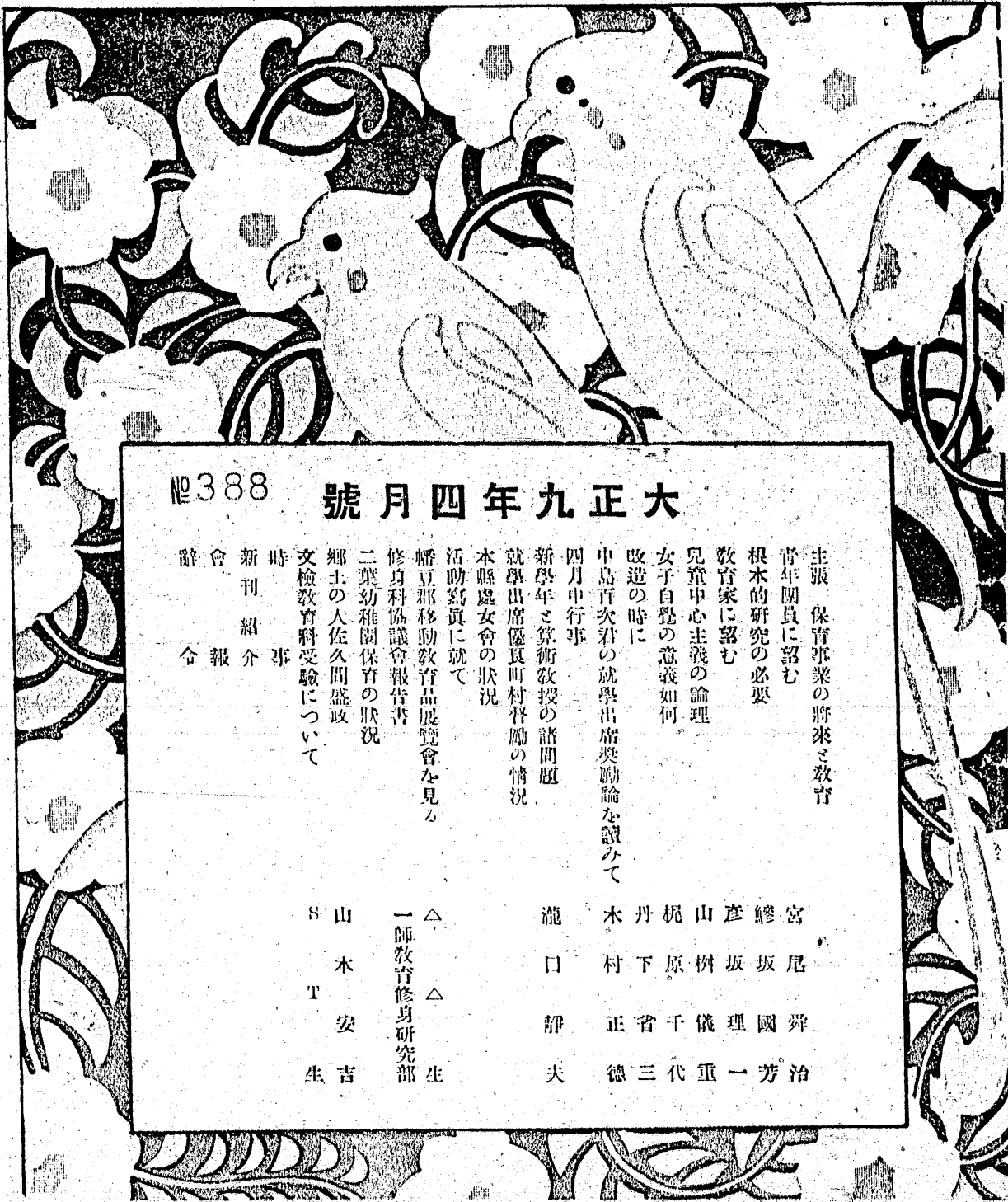
小山弘隆

一師附屬

藤澤茂登一

武野常雄

南知教育



№388

大正九年四月號

主張 保育事業の將來と教育青年團員に望む
 根本的研究の必要
 教育家に望む
 兒童中心主義の論理
 女子自覺の意義如何
 改選の時に
 中島百次君の就學出席獎勵論を讀みて
 四月中行事
 新學年と算術教授の諸問題
 就學出席優良町村督勵の情況
 本縣處女會の狀況
 活動寫眞に就て
 幡豆郡移動教育品展覽會を見る
 修身科協議會報告書
 二葉幼稚園保育の狀況
 郷土の人佐久間盛政
 文檢教育科受験について
 時事
 新刊紹介
 辭會
 令報

△	山	木	安	吉	△	龍	木	丹	梶	山	彦	鱒	宮
△	木	安	吉	生	△	口	村	下	原	樹	坂	坂	尾
△	安	吉	生	△	靜	夫	正	省	千	儀	理	國	舜
△	吉	生	△	△	夫	夫	德	三	代	重	一	芳	治

一師教育修身研究部

南知季



大正九年五月號 389

國勢調査に關する懸賞募集

師範學校新卒業諸君に告ぐ

私の經驗した治療教育學上の事實

海軍の任務及其の將來

第四學年算術書の修正點

準備教授に對する調査報告を讀みて

視察から歸つて

小學校の理科教育に對する私の放言

理科教授視察感想

視察雜感

体操科教授に就いて

修身科協議會報告書 (三)

文檢習字科合格の要訣

普通教育振興に關する調査

文苑

宮尾舜治

丹下省三

鳥居村治

瀧口靜夫

一教員

平松折次

橋本健二郎

北野喜祥

佐々木兵四郎

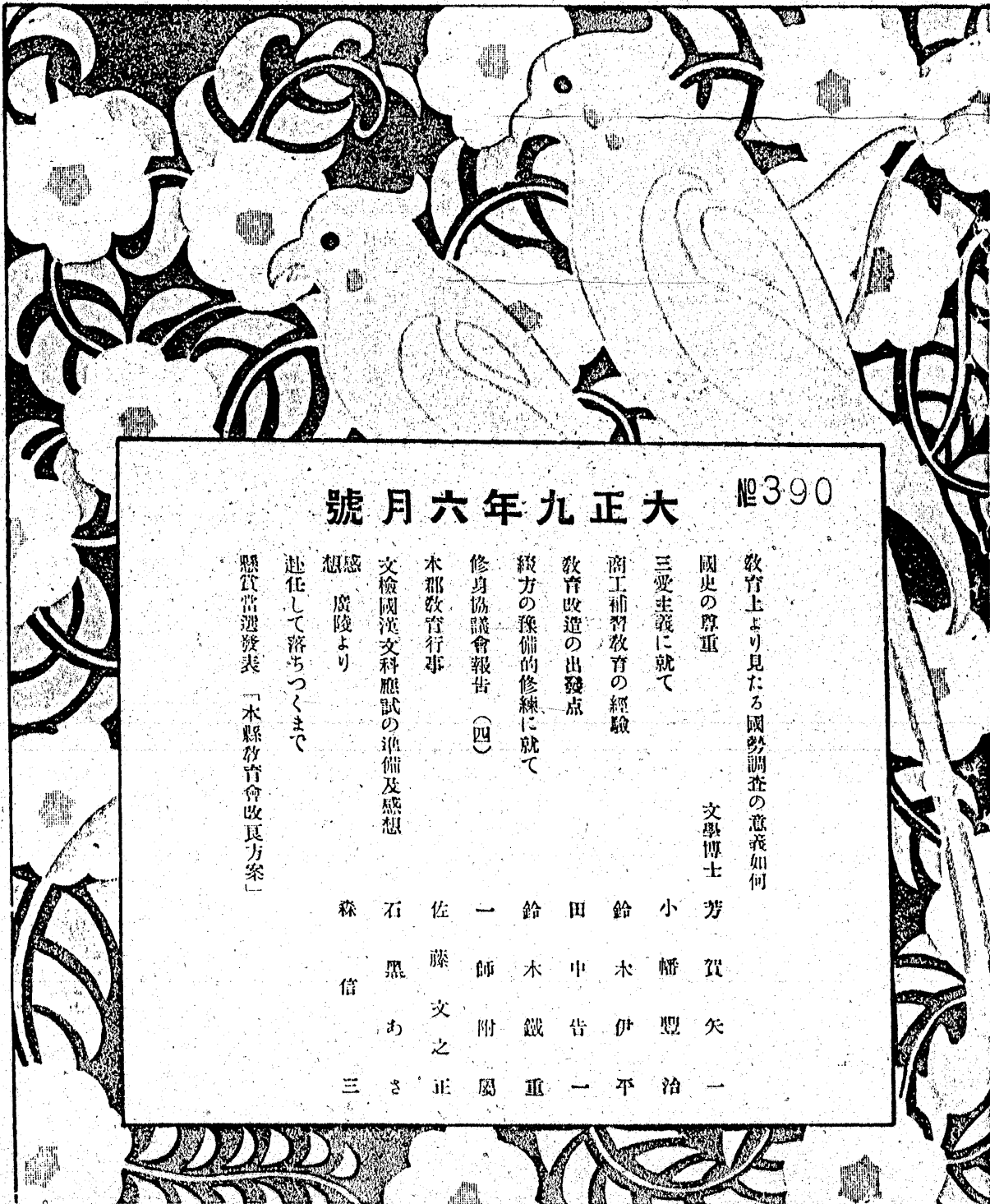
伊興田泰一

一師附屬

今井矢江

廣島高師調査部

南 知 報



大 正 九 年 六 月 號

№ 390

教育上より見たる國勢調査の意義如何

國史の尊重

文學博士

芳賀矢一

三愛主義に就て

小幡豊治

商工補習教育の經驗

鈴木伊平

教育改造の出發点

田中告一

綴方の豫備的修練に就て

鈴木鐵重

修身協議會報告 (四)

一師附屬

木郡教育行事

佐藤文之正

文檢國漢文科應試の準備及感想

石黒あさ

感想 廣陵より

森信三

連任して落ちつくまで

懸賞當選發表 「木郡教育會改良方案」

南知教育

№391

大正九年七月號

國勢調査の趣旨目的

二階堂保則

教育家は何處に眞の幸福を見出すべきか

江口節男

中等學校英語科教員の新使命

山大路一

文章大意把握の研究

山田太吉

田舎の理科教育

市川太一

實際生活化する教育經營の實例

波多岩四郎

實問を中理科教授の一例

村瀬清三郎

國語協議會概況報告

一師附屬

國語協議會に列りて

II T 生

戦捷記念教育品展覽會

額田郡通信

南知教育

№392

大正九年八月號

社會教育の振興

明治天皇と歴史の道

水産の産業的價値を述べて
教育家に詔む

神話の生命及教育的價値

自由講教授に就て

改造せられたる尋常小學校地理書

愛知縣産貝類

國語教育協議會報告書(二)

寶飯郡御津村立農業補習學校概況

國勢調査教授方案並標語(懸賞當選發表)

中村久四郎

山田政滿

山本俊次

鈴木美和治

豐島松治

川崎美令

南知教育

№393

大正九年九月號

國勢調査に就て縣民に望む

宮尾知事

幹部と其の養成

山本瀧之助

自己教育

鈴木徳成

學校教育の社會化

玉井廣平

淨世繪雜談

尾崎久綱

保科教授の國語教授法梗概

戸田求

第十四回地方改良講習會所感

双川喜一

讀方教授の原理と方法

今泉浦治郎

新知識叢書

大正九年十月號

№394

大戰の歸結と世界の新形勢

長瀬 風輔

科學的態度

丹下 省三

活動寫眞と教育

都筑 喜市郎

教材に資すべき本縣

水産業の梗概

山田 政滿

軍隊教育の實施を觀察して學校教育

上參考せし点

戸田 正志

細民部落について

川島 眞志知

讀方教授の原理と方法(附録續)

今泉 浦次郎

南知學

№395

大正九年十一月號

自由教育提唱の新事實

最近英國に於ける初等教育の改造

進歩を前提として

細民部落の歴史的研究

綴り方指導の方針

尋六分數計算問題教授の二方法

四背兒童の矯正について

女教員諸姉へ

學校の特徴に就て

我等の矜り

懸賞當選發表

農村實業補習學校の施設經營につき

森 信 三

久 田 理 十

川 島 眞 志 知

村 瀬 清 三 郎

山 木 春 雄

丹 羽 犬 山 南 小 學 校

鈴 木 徳 成

高 倉 伴 次 郎

在 農 陸 爾

成 瀬 沼

青 知 新 報



大正九年十二月九日 第396號

青年教育家の告白

振天府拜觀の記

乃木將軍逸話

訓練論

精神的虚殺

尋常科四學年の理科教育に就て

中學一年の讀方教授

先づ自分自身から

村瀬君の綴方指導方針を讀みて

島の小供の詞藻

愛知縣産介類目錄追加

水産工藝品評會の教育學藝出品に就て

本縣農村實業補習學校に關する最適切なる實施方案

(懸賞當選の二) 安井悦次郎

野村勝三郎

菊池慎之助

吉井其成

省三生

都筑喜市郎

戸田求

平松折次

鈴木典七郎

出村叔知

川崎義令

山田政滿